

薬事委員会記録

日 時：平成 28 年 3 月 3 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：伊藤、鶴見、諏訪、木村、山内、村瀬、瀧上、江頭、川瀬、西堀、加納、安田(満)、市川、山本、田辺、長瀬、久保田、吉田、大野、玉井、安田(浩)、鈴木、小森、西垣(美)

代理出席者：棚橋〔2外〕、菊野〔婦人〕

委任状提出：畠山、白上、加藤、南谷、紀ノ定、村上

欠席者：田中、荒木、堀川、折居、酒々井、生熊

記録の承認

平成 27 年 12 月 3 日開催の薬事委員会の記録を承認した。

協議事項

1. 医薬品の採用について

12 品目（アブラキサン点滴静注用 100mg、ミルセラ注シリンジ 150 μ g、インスリングラルギン BS 注ミリオペン「リリー」、ラジカット点滴静注バッグ 30mg、イーケプラ点滴静注 500mg、タイロゲン筋注用 0.9mg、タケキャブ錠 10mg、ツムラ治打撲一方エキス顆粒、メチレンブルー静注 50mg「第一三共」、レスピア静注・経口液 60mg、オノアクト点滴静注用 150mg、メプチン吸入液 0.01%）の採用を承認した。

2. 医薬品の継続試用について

8 品目（ザファテック錠 100mg、シンポニー皮下注 50mg シリンジ、ビーエスエスプラス 500 眼灌流液 0.0184%バッグ、ブイフェンドドライシロップ 2800mg、ミダフレッサ静注 0.1%、ガドビスト静注 1.0mol/L シリンジ 5mL・同 7.5mL・同 10mL）の継続試用を承認した。

3. 医薬品の新規試用について

11 品目（献血ヴェノグロブリン IH5%静注 5g/100mL、アシテアダニ舌下錠 100 単位、ミオテクター冠血管注、デカドロン錠 4mg、注射用レザフィリン 100mg、リュープリン PRO 注射用キット 22.5mg、ベルソムラ錠 15mg、アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩、塩酸メピバカイン注シリンジ 1%「NP」、アコアラン静注用 600、リン酸コデイン錠 5mg「ファイザー」）について、申請診療科および薬剤部より説明された後、新規試用の承認可否について投票を実施した。その結果、原案通り全て承認した。

4. 医薬品の採用中止について

11 品目（アモバン錠 10mg、セルテクト錠 30mg、S・M 配合散、オーキシス 9 μ g タービュヘイラー60 吸入、献血ヴェノグロブリン IH5%静注 2.5g/50mL、オムニパーク 350 注 100mL、カルボカインアンプル 1% 10mL、プロスコープ 300 注シリンジ 100mL、ペガシス皮下注 90 μ g、ペグイントロン皮下注用 100 μ g/0.5mL、モリヘパミン点滴静注 300mL）の採用中止を承認した。

報告事項

1. 院外採用医薬品に関する薬事委員会 WG での決定事項

①医薬品の院外採用について

16 品目（ヴィキラックス配合錠、コムプレラ配合錠、スンベプラカプセル 100mg、ダクルインザ錠 60mg、オフエブカプセル 100mg・同 150mg、アノーロエリプタ 30 吸入用、

コパキソン皮下注 20mg シリンジ、アシテアダニ舌下錠 300 単位、モーラスパップ XR 120mg、ウトロゲスタン膣用カプセル 200mg、ロコアテープ、ゼビアックスローション 2%、パルミコート吸入液 0.5mg、ペンタサ顆粒 94%、リン酸コデイン錠 5mg「ファイザー」の院外採用を報告した。

②医薬品の採用中止について

11 品目（ソブリアードカプセル 100mg、エピビル錠 150mg、ザイアジェン錠 300mg、レトロビルカプセル 100mg、ストックリン錠 600mg、ビラミューン錠 200mg、メジコン散 10%、ナボールパップ 140mg、カトレップテープ 70mg、モーラスパップ 30mg、アノーロエリプタ 7 吸入用）の院外採用中止を報告した。

2. 名称類似品目の見直しに伴う採用中止医薬品について

2 品目（酸化マグネシウム細粒 83%「ヨシダ」 0.4g/包・同 0.6g/包）の採用中止を報告した。

3. 製剤変更医薬品について

6 品目（シングレア OD 錠 10mg、フリバス OD 錠 25mg・同 50mg・同 75mg、ユリーフ OD 錠 2mg・同 4mg）の製剤変更を報告した。

4. 規格変更医薬品について

1 品目（20%マンニトール注射液「YD」 300mL）の規格変更を報告した。

5. 採用変更医薬品について

1 品目（メチルエルゴメトリン錠 0.125mg「あすか」）の採用変更を報告した。

6. 販売中止医薬品について

2 品目（ジヒデルゴット錠 1mg、プロチンシロップ 3.3%）の採用変更を報告した。

7. 緊急購入医薬品の登録について

17 品目（ポマリストカプセル 1mg・2mg・3mg・4mg、ムルプレタ錠 3mg、オフエブカプセル 100mg・同 150mg、オブジーボ点滴静注 20mg・同 100mg、カナグル錠、ライゾデグ配合注フレックスタッチ、ミオテクター冠血管注、サビーン点滴静注用 500mg、ヤーボイ点滴静注液 50mg、エビリファイ持続性水懸筋注用 400mg、臭化カリウム「ヤマゼン」、ビオチン・ドライシロップ 0.1%「ホエイ」）の緊急購入の登録を報告した。

8. 新規採用放射性医薬品について

放射線部運営委員会にて 1 品目（オクトレオスキャン静注用セット）が採用されたとの報告があった。

その他

1. 後発品医薬品の切替状況について

岐阜大学病院の後発品処方割合は約 55%にまで増加したが、平成 27 年 9 月時点では全国の国立大学病院の中でほぼ最下位であり、更なる後発品への切替が必要であると説明した。

2. 薬事委員会 WG 内規について

薬事委員会 WG 内規について新規に作成し、各委員に確認の上、平成 28 年 4 月より実施することとした。

3. 薬事委員会 WG 委員の交代について

薬事委員会 WG 委員については、引き続き現在の委員が継続することとなった。

4. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況について

医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況を平成 28 年 2 月に評価したところ、C 評価の項目はなかったとの報告がされた。

次回薬事委員会の開催日時は、平成 28 年 6 月 2 日(木)とした。